

令和5年度 環境で地域を元気にする 地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業

第2回意見交換会（成果共有会）

発表資料

100年後も人とヤマネコが
対馬の森で豊かに生きていく



活動団体名：一般社団法人MIT

活動地域：長崎県対馬



今年度取り組んだ事業



長崎大学と対馬もりびと協同組合がセミナーを開催します！

第2回 長崎大学環境交流セミナー 対馬の持続可能性って何だろう ～森・川・里の視点から～

入場無料
事前申込み不要

ハイブリット開催
(会場参加・オンライン参加) 参加は自由！

長崎大学 環境科学部では、対馬の自然環境や社会をめぐる問題に強い関心を持っています。セミナーを通じて、持続可能な対馬について市民の皆さんとともに考えたいと思います。



日程 **2.18** 日
10:00～17:00 (開会 10:50)

場所 対馬市交流センター3階

プログラム(予定)

- 10:00 ポスター発表(観覧のみ)
- 10:50 開会
- 11:00 基調講演「対馬の森の価値を考える」
中野 透 (長崎総合科学大学 教授)
- 12:00 休憩
- 13:00 口頭発表
長崎大学、対馬もりびと協同組合、
一般社団法人 MIT
- 14:40 総合討論(質疑応答含む)
- 15:10 ポスター発表(発表者による説明あり)
長崎大学環境科学部の紹介・入試案内
- 16:50 閉会

基調講演「対馬の森の価値を考える」
大会議室 11:00-12:00
長崎総合科学大学 中野 透 先生
森の恵みと対馬、日本の自然環境や社会をめぐる問題に強い関心を持っています。セミナーを通じて、持続可能な対馬について市民の皆さんとともに考えたいと思います。

口頭発表 大会議室 13:00-14:40
長崎大学環境科学部の研究や活動の紹介など、長崎大学、対馬もりびと協同組合一般社団法人 MIT から、ご発表の発表があります。

ポスター発表 1-2-3号議室 15:10-16:50
合計10号程度発表のポスターを展示しています。10分間の説明が可能です。
15時10分からは長崎大学の学生が対馬高校の生徒による説明があります。

無料託児所あり 対象 0～12歳 (10:00-12:30)
基調講演の時、木のおもちゃで遊ぶおもちゃを貸しています。
ご利用には事前申込みが必要です。お気軽にお問い合わせください。
【お申し込み】一般社団法人 MIT 電話 0920-64-2360、平日9時～17時、2月16日(火)まで



こちらだけの見学・参加もOK！

おもちゃの広場 & 体験ワークショップ

木のおもちゃで遊んでみよう！
おもちゃの広場 (14:00～17:00)
お子元木のおもちゃの感触やめくまり、音の響きなどお試ください。おままごとの方、大人だけでも、お気軽に遊びに来てください！

蜜蝋のバーム作り体験
ワークショップ (12:00～17:00)
対馬で採れた蜂産物を絞った後の巣がらから精製した蜜蝋を使って、保湿バームを作る体験ができます。ワークショップで作った保湿バームと工作キットをお持ち帰りいただけます。

体験料一回：2,000円
※小学生は保護者同伴



主催：長崎大学環境科学部、長崎大学アジア環境レジリエンス研究センター、対馬もりびと協同組合、一般社団法人 MIT
後援：環境省九州地方環境事務所、長崎県、対馬市 協力：特定非営利活動法人 芸術と遊び創造協会、つしま家育児支援センター

今年度の成果と成果が出た要因

対馬もりびと協同組合＝法人化

- 【ミッション】 組合員たちによる多様な森づくり事業の創出
- 【ビジョン】 100年後も人とヤマネコが対馬の森で豊かに生きていく
- 【バリュー】 林業事業体・漁師・林家・MITが組合組織を運営



【事業内容】

組合員が多様な森づくり事業を進めるための場づくり（受け皿）

認定林の確保と共同管理
（森づくり）

拠点の整備・管理
（コミュニティづくり）

組合員等との
創発事業（価値づくり）

組合員が活動するための
各種資金調達

代表理事：松本辰也
専務理事：吉野 元
理事：細井尉佐義
理事：園田益也
参事：森田雄大
顧問：嶋田俊平

【出資者:4社】
対馬木材事業協同組合・
MIT・園田林業・海子丸

場の提供
共同事業の実施

利用料（手数料）

対馬もりびと（組合員+パートナー）

事業主体として、森林づくり、森林資源の活用、コミュニティづくりの事業実施

組合員（出資金あり、決議権あり）

対馬木材事業
協同組合

MIT

園田林業

海子丸

パートナー（出資金なし、決議権なし）

楠瀬氏

対林会

コノソレ

小中学校

daidai

AID

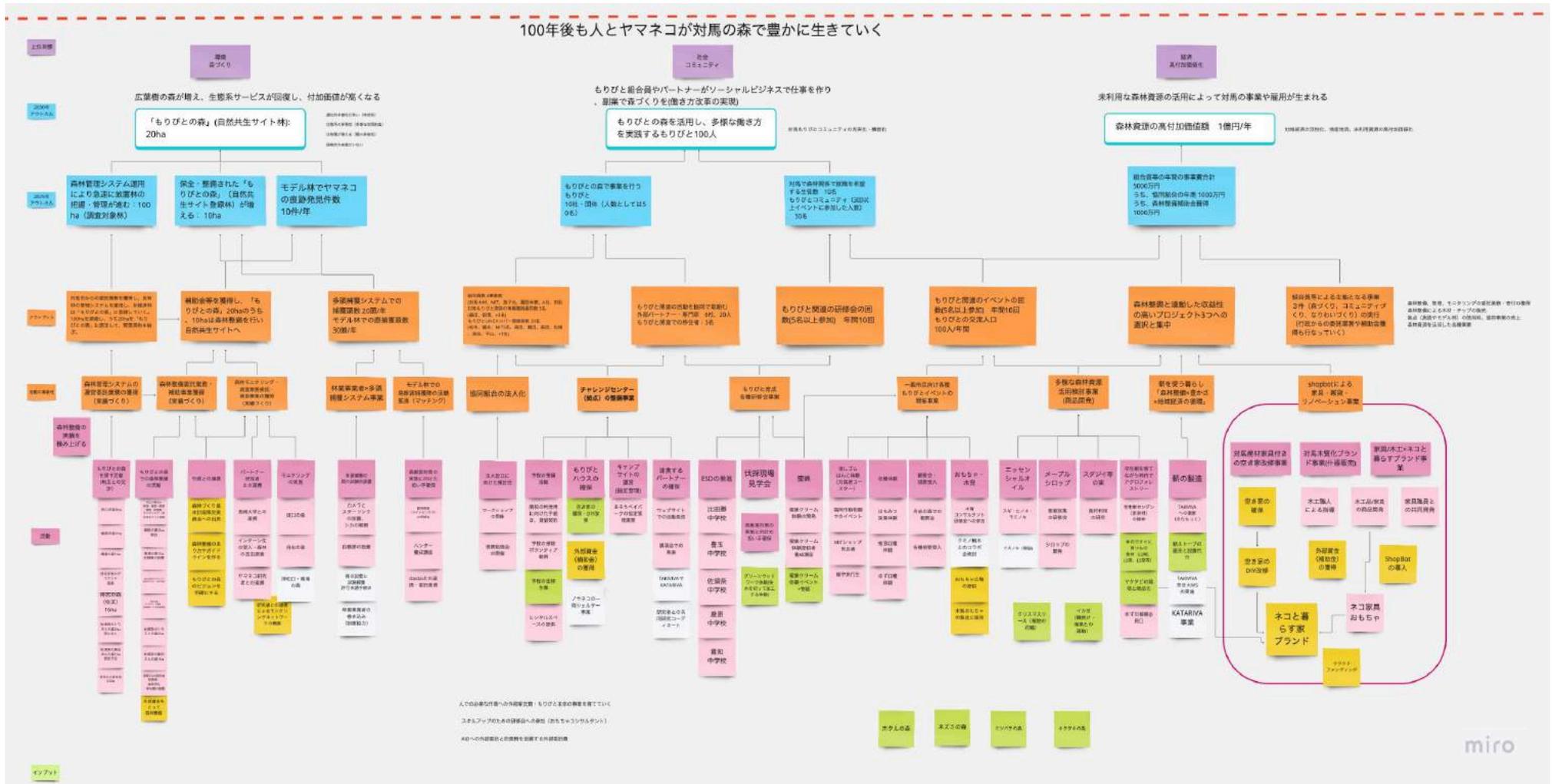
長崎大

浦山氏

漁業者

...

次年度の展望と必要な取組



■ 森づくり

- ・舟志の森の整備
- ・自然共生サイトの登録
- ・その他、放置林の特定

■ コミュニティづくり

- ・木育事業の推進
- ・もりびと活動の継続
- ・その他、体験メニューの造成

■ 価値づくり

- ・木工品・家具の製造販売
- ・ネコと暮らす家ブランド
- ・その他、森林資源の価値化